

モジャコ情報 (令和6年 3月 調査結果)

調査期間：令和5年3月2～4, 9～11日

鹿児島県水産技術開発センター

調査船：おおすみ 67t

令和6年3月13日発行

調査海域：南薩・屋久島・種子島・大隅

【海況】・・・“平年並”から“かなり高め”

- ・黒潮北縁域は3月2日には屋久島御崎の南11.2マイルにあったがその後北上し、3月4日には竹島の南10.0マイルにあった。3月10日には平瀬の北10.7マイルにあった。
- ・定期船による観測では、黒潮流域で22.4（3月2日現在“平年並”）～22.9℃（3月4日現在“やや高め”）、薩南海域で18.9（3月10日現在“平年高め”）～21.7℃（3月9日現在“かなり高め”）、西薩海域で17.5（3月2日現在“平年並”）～18.9℃（3月4日現在“かなり高め”）であった。

※1 平年値は、昭和56年から平成22年までの平均値。

【調査結果】

(1) 流れ藻の分布・・・昨年同期より多く、平年同期より少ない

- ・流れ藻の視認個数は14.9個／10マイルで、昨年同期（9.4個／10マイル）より多い。また、平年同期（297.4個／10マイル）より少ない。
- ・採集した流れ藻重量は1.0～16.2kg(平均4.9kg)で、昨年同期1.4～8.7kg(平均4.5kg)と同程度の藻である。

(2) モジャコの付着状況・・・昨年同期より少なく、平年同期より多い

- ・流れ藻1kg当たりの付着尾数は11.5尾で、昨年同期（19.1尾）より少ない。また、平年同期（7.4尾）より多い。

(3) モジャコの大きさ・・・昨年同期、平年同期より大きい

- ・採捕したモジャコの全長は平均51.5mmで、昨年同期（41.0mm）及び平年同期（50.7mm）より大型であった。

※2 平年とは平成24年から令和3年までの3月（前半）の平均値。

表1 海況及びモジャコの付着状況(3月)

調査項目	海 域	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年	平成31年	過去5年平均	平年値
流れ藻視認個数 (10マイル当たり)	大隅	17.1	0.4	0.6		5.3	0.8	1.7	58.3
	種子島	10.9	6.0	0.2		6.9	43.7	14.2	214.9
	屋久島	24.8	26.3	0.7	170.3	21.3	516.5	147.0	451.7
	南薩	9.6	6.5	0.4	4.0	9.4	7.1	5.5	287.8
	西薩		0.0			0.8	1.2	0.7	328.0
	平均(全海域)	14.9	9.4	0.5	53.7	10.5	179.2	50.7	297.4
流れ藻1kg当たりの モジャコ付着尾数	大隅	8.8	17.4			15.2		16.3	16.7
	種子島	65.6	40.7				7.2	23.9	3.8
	屋久島	5.3	27.4	6.9	5.9	66.9	3.6	22.1	9.8
	南薩	4.3	10.0	1.5	2.7	14.3	4.7	6.7	3.5
	西薩					5.0		5.0	2.6
	平均(全海域)	11.5	19.1	6.1	4.4	37.6	4.3	14.3	7.4
モジャコ平均全長(mm)	大隅	51.6	39.3			46.1		42.7	52.0
	種子島	49.6	43.1				54.7	48.9	44.9
	屋久島	44.2	41.0	46	69.0	34.3	66.5	51.4	51.9
	南薩	55.8	39.3	31.0	79.7	42.0	47.1	47.8	47.5
	西薩					24.5		24.5	40.0
	平均(全海域)	51.5	41.0	45.5	72.2	36.8	60.2	51.1	50.7
定期船観測による各海 域の3月上旬平均水温 (°C)	黒潮流域	22.8	23.0	20.7	22.4	23.0	23.8	22.5	22.5
	薩南海域	20.5	21.3	17.5	19.0	21.0	19.3	19.4	19.7
	西薩海域	18.1	18.0	17.9	18.6	18.3	17.3	17.6	17.2

※3 空欄は流れ藻を採取できなかった又はモジャコが付着していなかったことによる欠測。

※4 流れ藻視認個数, モジャコ付着尾数及び平均全長の平年値は, 平成25年から令和4年までの平均値。

※5 各海域平均水温の平年値は, 昭和56年から平成22年までの平均値。

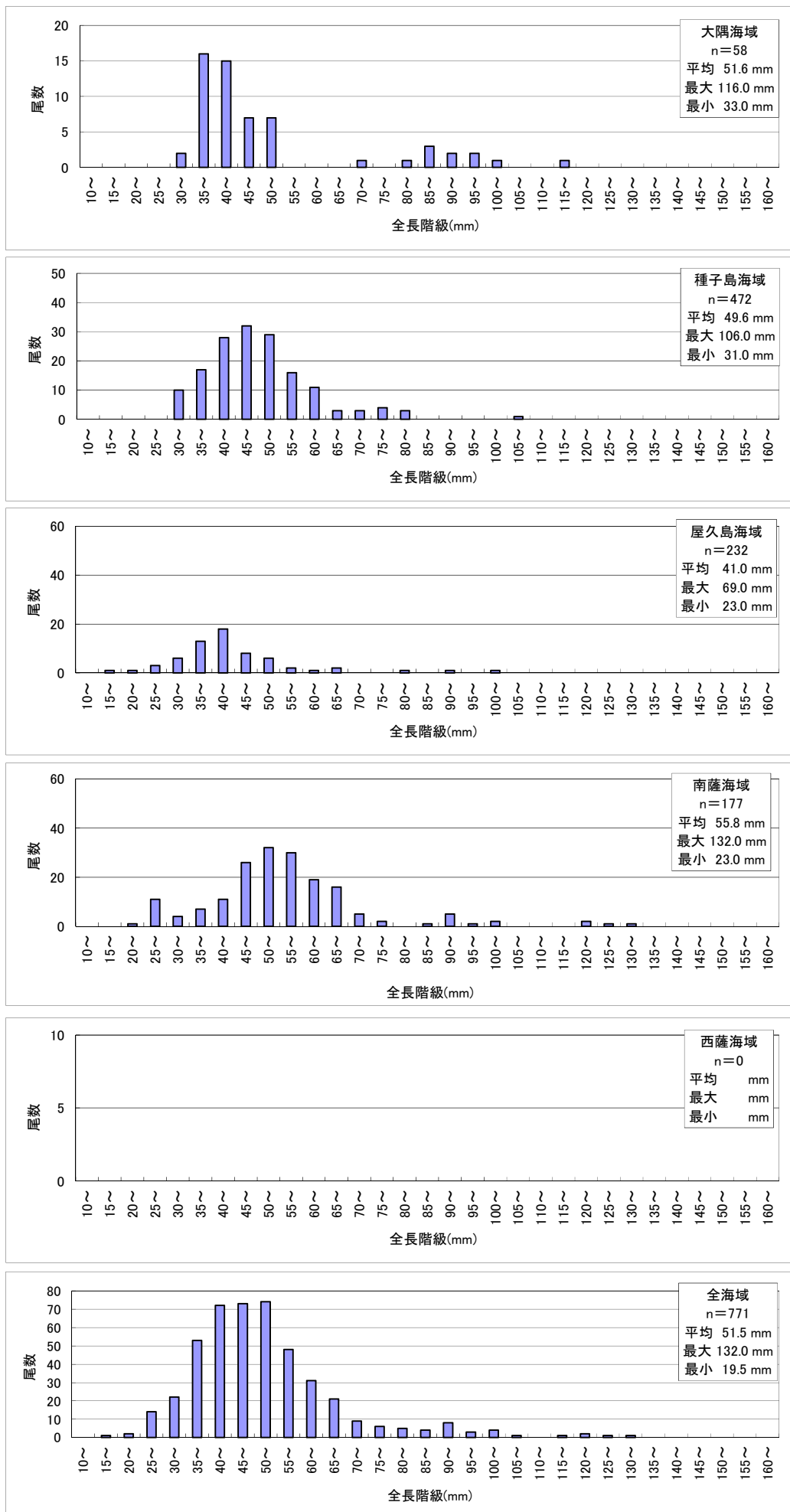
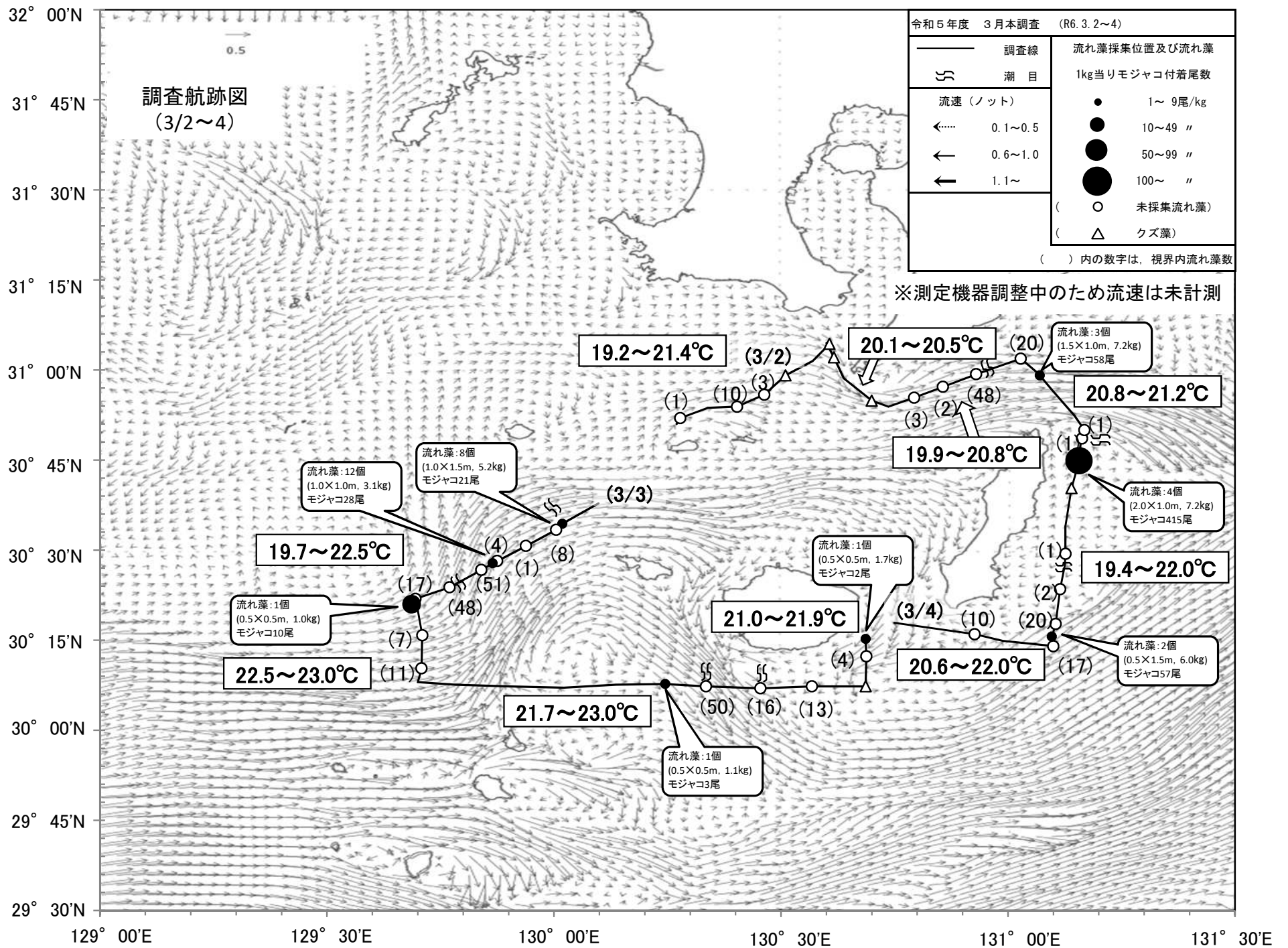
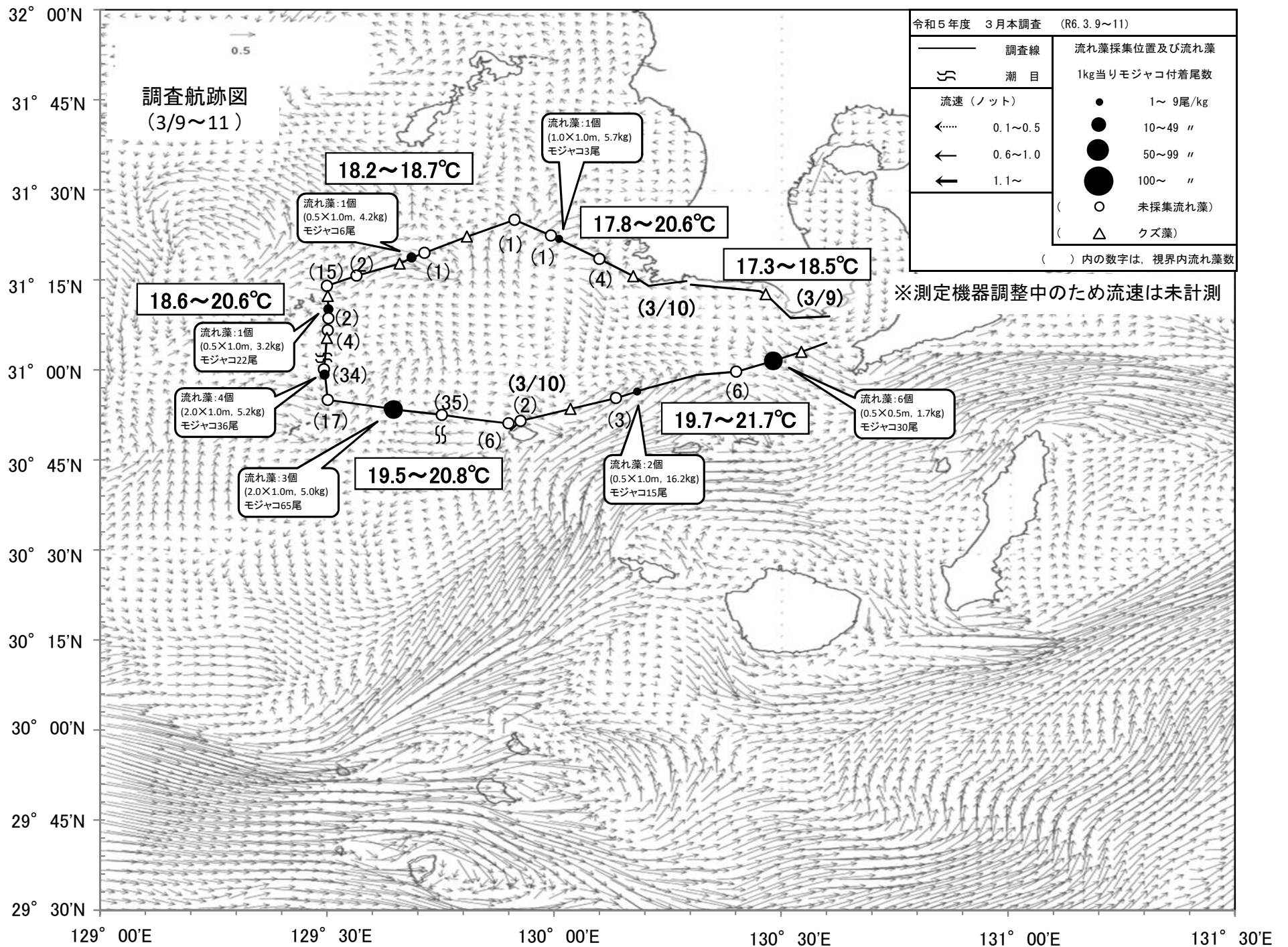


図1 採捕したモジャコの海域別全長組成(令和6年 3月調査)



※定線の流向流速は調査船による実測値，潮流は鹿児島大学工学部DREAMS_Ep(令和6年3月3日付)による(水深1m)



※定線の流向流速は調査船による実測値、潮流は鹿児島大学工学部DREAMS_Ep(令和6年3月10日付)による(水深1m)